



世界が注目のスポーツクライミング 倉吉で国際大会開催、聖地目指す

「スポーツクライミング」って？

スポーツクライミングは、2020年東京オリンピックの競技種目の一つで、今注目のスポーツです。

日本は、2017年のワールドカップ国別ランキングで、ボルダリング1位、リード3位と、世界の強豪国。東京オリンピックでのメダル獲得も期待されています。

県では、県立倉吉体育文化会館内に競技種目3種類に対応した全ての壁を設置し、「倉吉スポーツクライミングセンター」を開設。スポーツクライミングの聖地を目指して、大会や合宿誘致、競技の普及などに取り組んでいます。



©Eddie Fowke - IFSC

《競技種目》

リード

登った高さを競う



高さ12m以上の壁に作られたルートと、体につなげた命綱を支点にかけながら、制限時間内に登った高さを競う競技。

ボルダリング

登った回数を競う



高さ5m以下の壁に作られた複数のルートを、制限時間内にいくつ登れたか、回数を競う競技。途中で落ちて、時間内なら何度でもチャレンジできる。

スピード

登った速さを競う



高さ15mの壁に設置された全く同じルートを、2人の選手が同時に登って速さを競う競技。世界トップ選手だと、男子5秒台、女子7秒台という驚異的なスピード。

コンバインド(複合)

東京オリンピックの競技種目。リード、ボルダリング、スピードの3種目を、1人の選手が全てこなす。パワー、バランス力、持久力、スピードなど、さまざまな能力の総合力が求められる競技。

「クライミングアジア選手権2018」この秋、倉吉で開催!!

東京オリンピックへの出場が期待される選手がそろった「クライミングアジア選手権2018」が、11月に倉吉市で開催されます。

日本をはじめとしたアジアのトップ選手が集まり、熱い戦いを展開。間近でトップ選手のパフォーマンスを観戦できるチャンスです。将来のオリンピックメダリストが参加選手の中から誕生するのではないかと、世界からも注目が集まっています。

開催日 11月7日(水)～11日(日)
場所 倉吉体育文化会館(倉吉市山根)
種目 リード、ボルダリング、スピード、コンバインド(複合)
競技日程

7日(水)、8日(木)	予選(リード、ボルダリング、スピード)
9日(金)、10日(土)	決勝(リード、ボルダリング、スピード)
11日(日)	決勝(コンバインド)

入場無料、事前申し込み不要

※平日は軽食の移動販売車が出店。土日は、地元グルメが楽しめる飲食コーナーや、クライミング体験コーナーあり



鳥取県の注目選手 高田知堯さん



©JMSCA/AFLO

県立鳥取中央育英高校出身。高校入学後にクライミングを始める。2018年ワールドカップ・ボルダリング年間ランキング8位。妹の高田こころさんもスポーツクライミングの選手で、3年連続で世界ユース選手権に出場。今後の活躍が期待されています。

誰でも気軽に利用できる! 倉吉スポーツクライミングセンター

利用可能時間(※大会の時は利用不可)
平日/正午～午後9時 休日/午前9時～午後8時

料金(1日あたり)

ボルダリングルームのみ(屋内)/大人700円、学生以下500円
全施設(屋外のリード、スピードを含む)/大人1,000円、学生以下700円

※レンタルシューズあり(有料)

※小学生以下は保護者・監督者の同伴が必要



©磐谷浩美

問い合わせ先 大会関係:県庁スポーツ課 【電話】0857-26-7910 【FAX】0857-26-8108
施設利用:倉吉体育文化会館 【電話】0858-26-4441 【FAX】0858-26-4447